

# 京都府漁海況情報

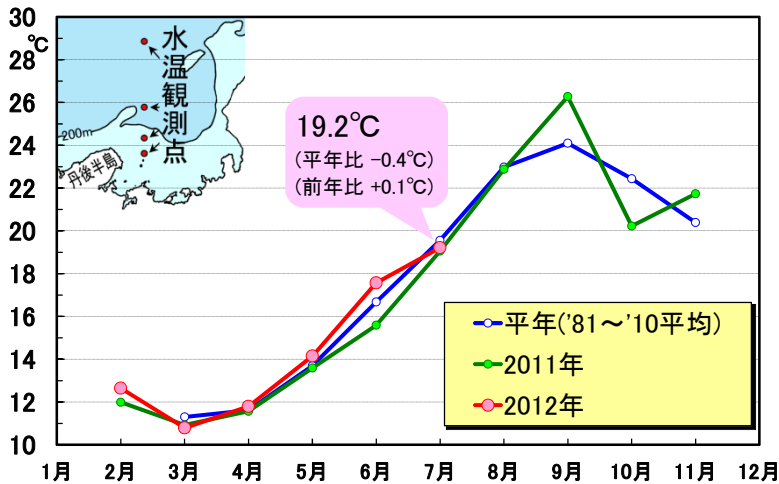
京都府農林水産技術センター海洋センター 海洋調査部  
<http://www.pref.kyoto.jp/kaiyo/>  
 電話: 0772-25-3078 FAX: 0772-25-1532

## 海の状況

### 【現況】

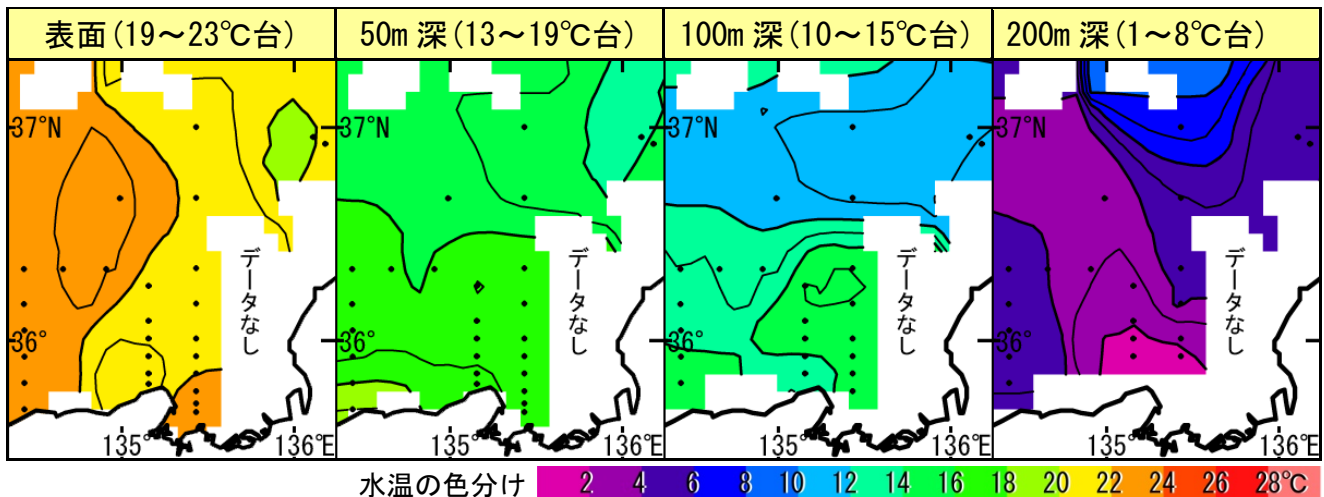
7月上旬における京都府周辺の表層水温は、平年並みで推移していました。

京都府沖の表層水温(0~50m 深平均)



京都府周辺の各層水温(2012年7月上旬)

資料元: (独)日本海区水産研究所



### 【今後の見込み】

資料元: 気象庁, (独)日本海区水産研究所

向こう1か月程度の予報	
京都府周辺の表層水温	「平年よりやや高め」で推移する見込み
対馬暖流の勢力	「平年並み」で推移する見込み
沖合からの冷水域の張り出し※	「平年並み」で推移する見込み

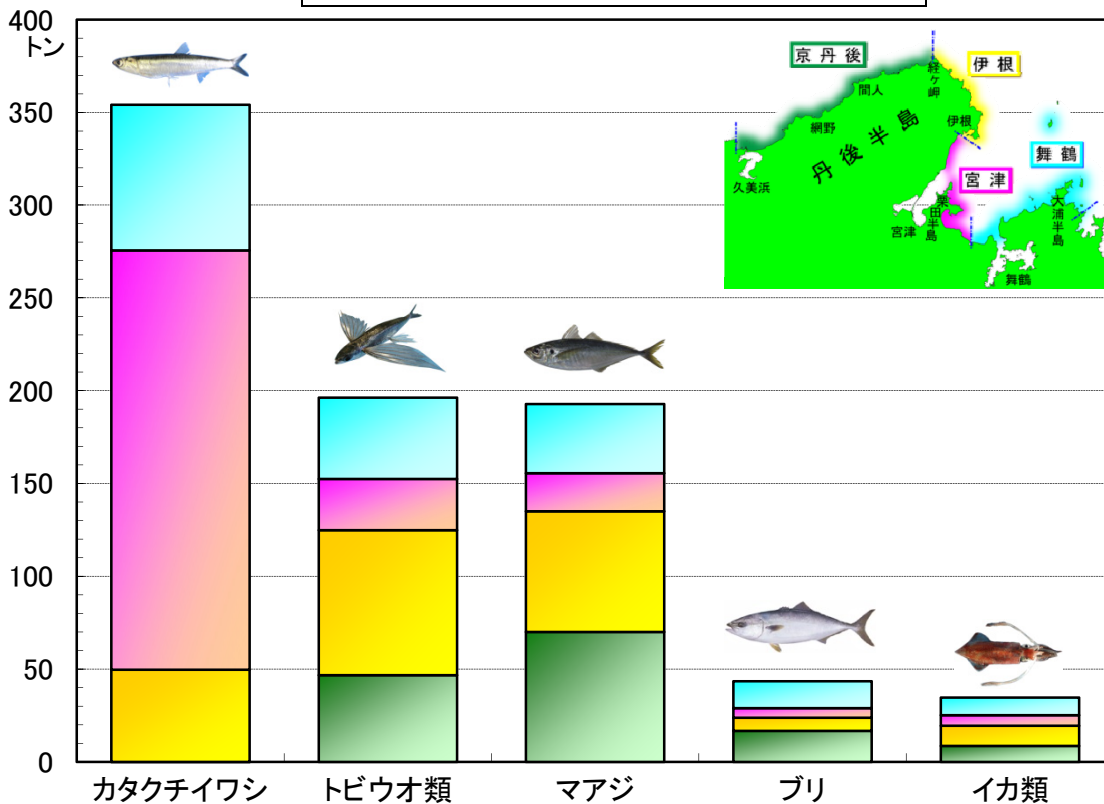
※冷水域の張り出しが強いと、対馬暖流域に生息するブリなどの浮魚類が沿岸に来遊しやすいと考えられています

# 漁模様 ～2012年6月～

## 【定置網漁業】

トビウオ類が好漁でした。全体の水揚量は平年の8割および前年並みでした。

2012年6月の地域別漁獲量(上位5魚種)



6月漁獲量(トン) 京都府漁連集計				
魚種	2012年	2011年(前年比)	平年(平年比)	備考
カタクチイワシ <small>(たれ)</small>	354.0	322.0 (110%)	326.7 (108%)	<カタクチイワシ> 体長5～10cm級の小たれが中心でした。
トビウオ類	196.3	85.8 (229%)	75.7 (259%)	<ブリ> つばす銘柄及びはまち銘柄(尾さ長35～45cm級)が9割強、まるご、ぶり銘柄が若干量でした。
マアジ	192.8	247.3 (78%)	473.3 (41%)	<イカ類> ケンサキイカ(白いか)が24.5トン、スルメイカ(胴長8～13cm級主体)が8.9トンなどでした。
ブリ	43.4	100.0 (43%)	76.1 (57%)	
イカ類	34.5	48.2 (72%)	42.0 (82%)	
カマス類	33.4	12.4 (269%)	14.1 (236%)	
サワラ	16.5	21.8 (76%)	36.2 (46%)	
マグロ類	10.2	7.9 (129%)	5.2 (197%)	
スズキ	8.3	6.5 (128%)	9.5 (88%)	
マルアジ <small>(青あじ)</small>	6.3	3.2 (197%)	26.0 (24%)	
その他	33.5	51.3 (65%)	73.0 (46%)	
合計	929.4	906.3 (103%)	1157.8 (80%)	

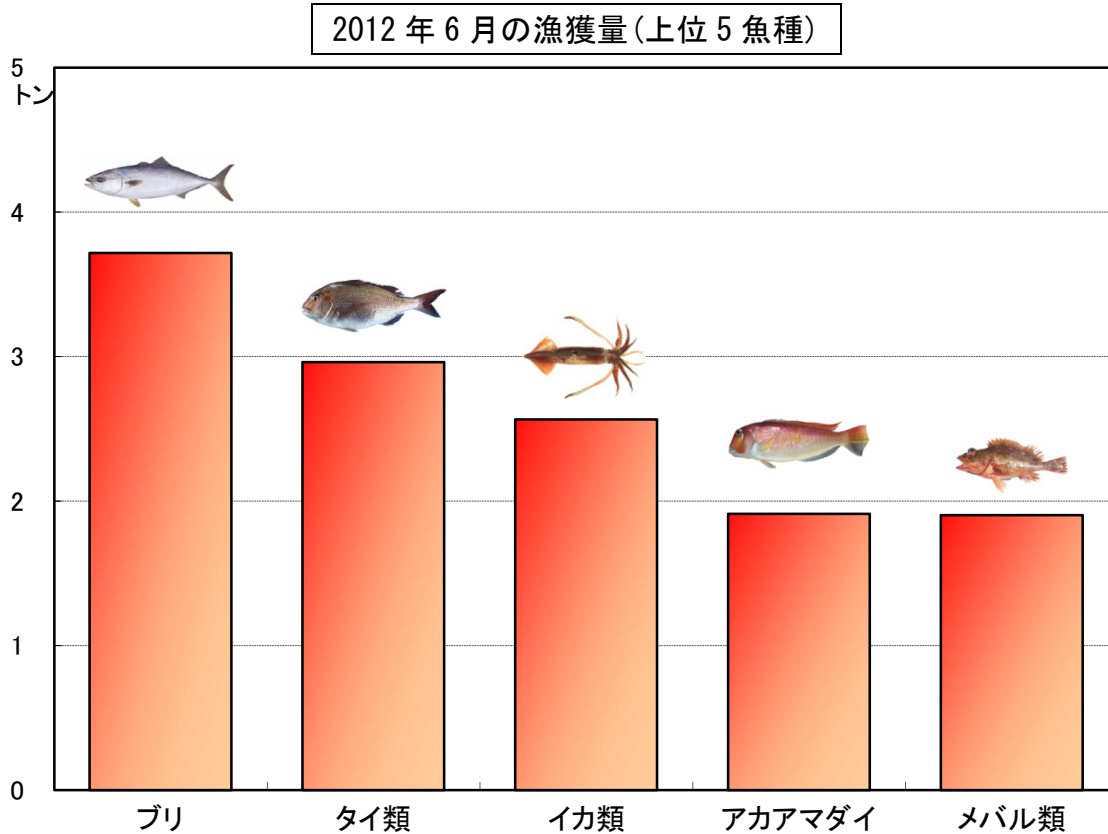
平年は過去10年平均

## 【底曳網漁業】

資源保護のため、6月1日から8月31日まで休漁です。

## 【釣り・はえなわ漁業】

イカ類の釣獲が少なく、全体の水揚量は平年および前年の約半分でした。

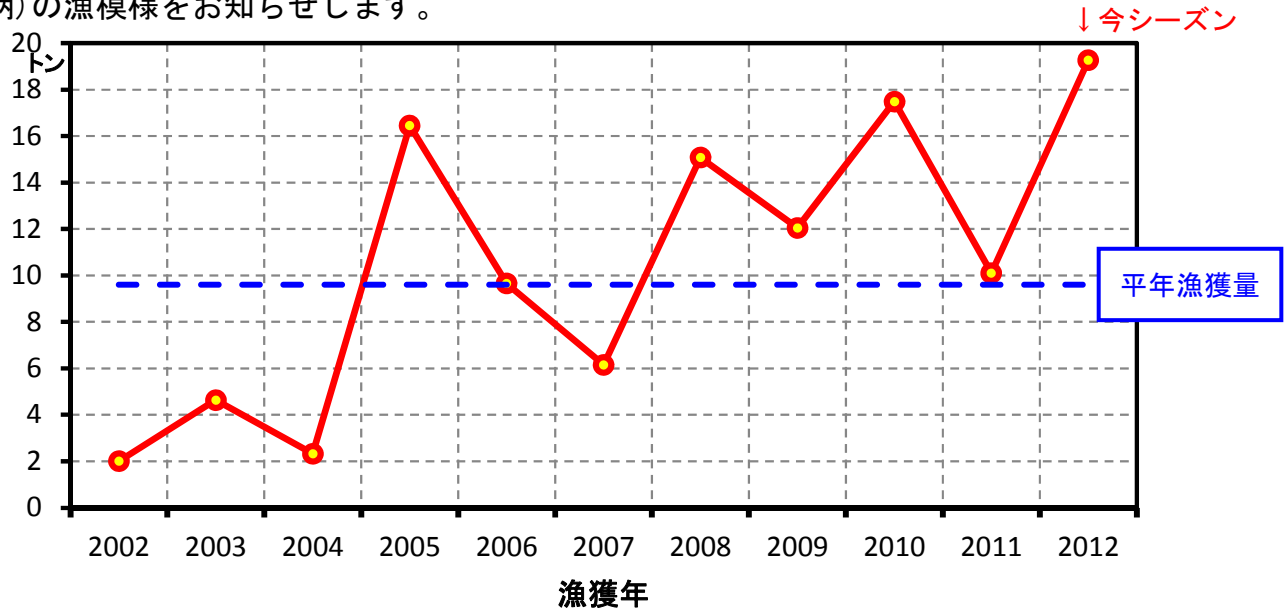


6月漁獲量(トン) 京都府漁連集計				
魚種	2012年	2011年(前年比)	平年(平年比)	備考
ブリ	3.7	5.9 63%	3.2 117%	<ブリ類> まるご銘柄が8割弱、はまち銘柄が約2割、ぶり銘柄やつばす銘柄が若干量でした。 <タイ類> マダイが5割強、レンコダイが5割弱、クロダイとチダイが若干量でした。 <イカ類> スルメイカが1.9トン、ケンサキイカ(白いか)が0.6トンなどでした。
タイ類	3.0	4.6 65%	3.5 85%	
イカ類	2.6	12.3 21%	16.5 16%	
アカアマダイ(ぐじ)	1.9	1.9 102%	2.2 89%	
メバル類(もいお)	1.9	3.0 64%	2.2 86%	
サワラ	1.3	1.3 107%	2.1 64%	
タチウオ	0.6	— —	0.9 68%	
マアジ	0.6	0.5 111%	1.1 52%	
カレイ類	0.3	0.1 518%	0.6 46%	
スズキ	0.2	0.3 56%	0.6 27%	
その他	2.5	3.6 70%	4.4 58%	
合計	18.6	33.4 56%	37.2 50%	

平年は過去10年平均

## 【トピック ～クロマグロの漁模様～】

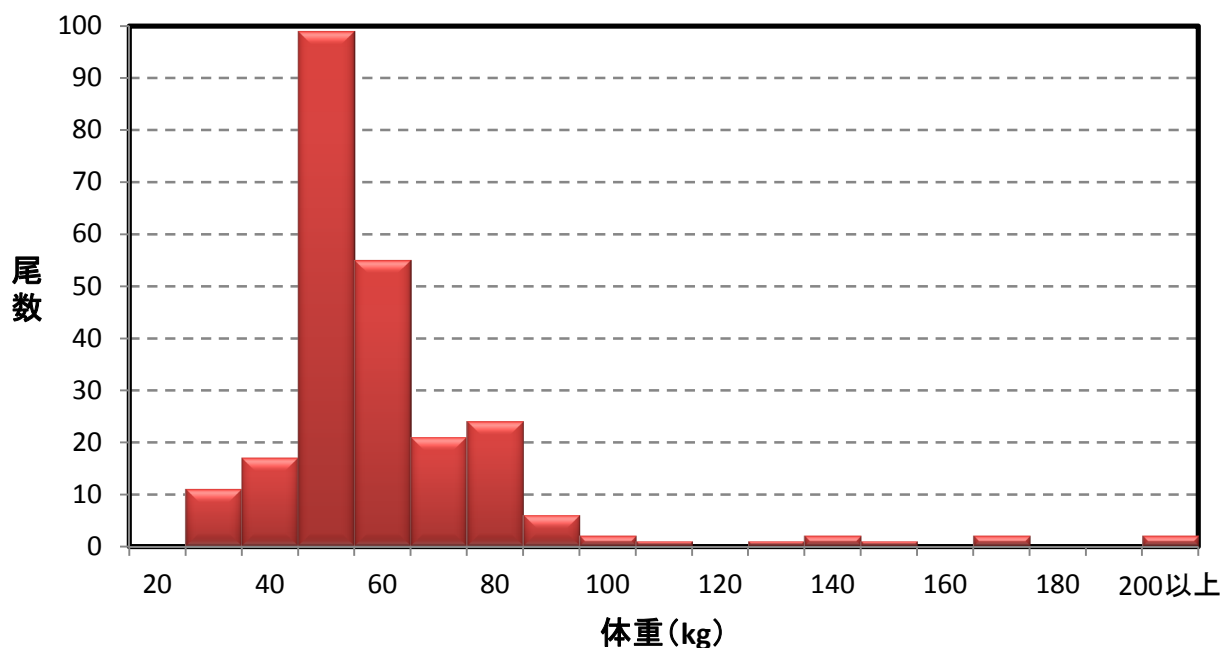
例年、5月から7月上旬頃に盛漁期を迎える体重数十kg以上の大きなクロマグロ(しび 銘柄)の漁模様をお知らせします。



近年の盛漁期(5月+6月)におけるしび漁獲量(京都府漁連まとめ)。

今シーズンのしびの定置網漁獲量は、近年の中では好調に推移しています(上の折れ線グラフ)。海域別の漁獲割合は、伊根町で4割弱、京丹後市で3割強、宮津市と舞鶴市でそれぞれ1割強です。

しびのサイズは体重50~60kg級が多く、全体の60%以上を占めています。体重100kg超級は全体の5%弱です(下の棒グラフ)。



今年5月上旬から6月中旬までに漁獲されたしびの体重組成(計244尾, 京都府漁連まとめ)。ただし、多くは内臓や鰓を除去された状態での重量です。ちなみに、現時点では6月11日に京丹後市の定置網で獲れた体重268kgが今シーズンの最重量です。